

第 1 回伊野町・吾北村・本川村合併協議会 新町名称検討小委員会会議録

【日 時】 平成 1 5 年 2 月 2 8 日（金） 午後 1 時～午後 1 時 2 6 分

【場 所】 吾北村中央公民館 2 階大ホール

【出席者】

小委員会委員

	伊野町	吾北村	本川村
学識経験者	長崎 讓	岡林 富男	山中 治
”	片岡 幹夫	欠 席	森川 森次

幹事会

欠席(岡林正憲)	筒井 正典	松本 健市
----------	-------	-------

事務局

本山 博文	氏原 憲明	別役 理佳
土居内淳一	天野 里香	津野 加奈

傍聴人 3 人（うち報道関係者 1 人）

【欠席者】

小委員会委員

川村奈央

【 1 開会 午後 1 時】

事務局長：第 1 回新町名称検討小委員会の開会を宣告。

小委員会規程第 5 条第 3 項では、委員長が、会議の議長となる旨が定められているが、まだ、決まってないので、委員長が選出されるまでの間、事務局の方で議事の進行をする旨了解を願う。

本日の出席委員は 5 人で、当小委員会の委員数 6 名のうち 3 分の 2 以上の出席があり、伊野町・吾北村・本川村合併協議会規約第 10 条第 1 項の規定により当小委員会が成立していることを報告。

【 2 委員長、副委員長の選出】

事務局長：会議に先立ち、当小委員会の委員長及び副委員長を選出させていただく。

小委員会規程第 4 条第 1 項では、小委員会に、それぞれ委員長及び副委員長 1 人を置き、小委員会の委員の互選によってこれを定めることになっているが、先の議会議員定数等検討小委員会で規約の一部改正の提案があり、各小委員会に副委員長を 2 名以内という意見があり、次回協議会で諮ることになった。その旨含んで各委員の皆さんがお話し合いの上で、決めていただければありがたい。委員長の選出をお願いします。

山中委員：事務局案はないか。

事務局長：委員長を伊野町長崎委員さんをお願いしたいがいかがか問う。

< 了承 >

事務局長：協議会で 2 名ということを経ることを前提に副委員長の選出をお願いします。

山中委員：本川村は、森川委員をお願いしたい。

事務局長：副委員長を吾北村岡林委員さんと本川村森川委員さんをお願いしたいがいかがか問う。

< 了解 >

事務局長：5 分間小休止、その間に正、副委員長さんは、前のお席へご着席をお願いします。

・・・・委員長と議事の進行について打合せ・・・・

【休憩 1 時 07 分～ 1 時 10 分】

事務局長：正、副委員長に、挨拶を願う。

正、副委員長 「あいさつ」

事務局長：進行を委員長に代わる。

【 3 会議録署名委員の指名】

委員長：会議録署名委員の指名を行う。

本川村山中委員、伊野町片岡委員を指名。

【 4 議 題】

委員長：議題に移る。

2月18日に開催された第2回協議会において、当小委員会へ諮問する事項が決まっている。新しい町名の公募方法を決めて、公募し、新しい町名の候補を6月の協議会に報告しなければならないので、議事の進行について皆様のご協力を願う。

事務局から、資料の説明を求める。

(事務局土居内班長説明)

委員長：事務局の説明に関して、ご質問あるいは、ご意見はないか問う。

岡林委員：応募に年齢制限はないか？

事務局：ない。

土居内班長：公募の期間を約1ヶ月とし、それを整理して2回目の委員会に報告。応募件数が多い場合は5月の連休明けに、少なければ連休前に開催したいと考えている。

岡林委員：1軒の家にチラシは1枚か？何人も出したい場合はどうするか？

事務局：基本的に要綱に基づき応募していただければ、この用紙にこだわらない。

委員長：高齢者には見づらいように思うが、どうか？

事務局：切り取り部分を入れた関係で小さくなっているが、構成する。

岡林委員：問い合わせ先とあるが送付先がない。

事務局：問い合わせ先及び送付先ということで訂正する。

委員長：他に質問はないか問う。

(なしの声)

委員長：事務局案により住民に公募して頂き、次回の会において、応募のあった新町の名称の中から、協議会に報告する新町名を選定することとする旨、了解を求める。

委員長：事務局から今後の協議スケジュールなどについて説明を求める。

事務局：次回の開催について、応募件数によっても異なるが、できれば4月下旬、多ければ5月の連休明けの開催を予定している。事前に集計結果をお配りする。

委員長：閉会を宣言。

【5 閉会 午後1時26分】

上記会議の顛末を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

委員長

署名委員

署名委員